



2025年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年7月12日

上場会社名 株式会社幸和製作所 上場取引所 東
コード番号 7807 URL <https://kowa-seisakusho.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 玉田 秀明
問合せ先責任者 (役職名) 管理部部长 (氏名) 畑野 秀明 TEL 072 (238) 0605
四半期報告書提出予定日 2024年7月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有（当社ホームページ）
四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年2月期第1四半期の連結業績（2024年3月1日～2024年5月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第1四半期	1,725	△0.9	298	△10.8	289	△8.9	225	7.7
2024年2月期第1四半期	1,740	3.4	334	47.2	318	46.8	209	52.5

（注）包括利益 2025年2月期第1四半期 309百万円（39.2％） 2024年2月期第1四半期 222百万円（5.6％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期第1四半期	52.82	52.12
2024年2月期第1四半期	43.63	43.32

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期第1四半期	5,170	2,740	51.6	623.86
2024年2月期	4,816	2,478	50.0	563.73

（参考）自己資本 2025年2月期第1四半期 2,667百万円 2024年2月期 2,410百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	0.00	—	11.00	11.00
2025年2月期	—	—	—	—	—
2025年2月期（予想）	—	0.00	—	12.00	12.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年2月期の連結業績予想（2024年3月1日～2025年2月28日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	3,329	1.4	466	△17.7	466	△17.4	311	△16.4	72.83
通期	6,325	△1.2	864	△8.8	860	△8.1	574	△19.1	134.42

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年2月期1Q	5,001,880株	2024年2月期	5,001,580株
② 期末自己株式数	2025年2月期1Q	725,334株	2024年2月期	725,334株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年2月期1Q	4,276,448株	2024年2月期1Q	4,807,252株

※ 四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として確約する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算説明資料については、速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、インバウンド需要の回復、企業収益や個人消費の持ち直し、雇用情勢の改善などにより回復基調で推移しましたが、中東情勢の緊迫化など地政学的なリスクの高まり、円安やエネルギー価格の高止まりによる物価上昇など、不透明な要因も多く存在し、依然として不確実な状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループは、「1. 既存事業の変革と拡大」「2. 業務の効率化」「3. ブランド価値の再設計」を主な経営方針として事業活動を進めております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、「1. 既存事業の変革と拡大」として次のスタンダードとなる駐車ブレーキ操作が必要ない新型歩行車「ジスタ/Zista」を販売いたしました。「2. 業務の効率化」では、業務の属人化解消、残業時間削減、有給取得率の向上、人材確保等により将来を担う人材への労働環境の整備を推進しております。「3. ブランド価値の再設計」では、日常生活における自然な動作から着想し、本質のみを追求したデザイン設計により、身体機能の衰えと快適な暮らしをつなぐ日常品を提供する新ブランド「AURULA」を開始しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、2024年3月に新商品「ジスタ/Zista」を発売し、当社の主力カテゴリーである歩行関連商品の出荷が堅調に推移した結果、17億25百万円（前年同期比0.9%減）、売上総利益は、7億91百万円（前年同期比4.2%減）、営業利益は2億98百万円（前年同期比10.8%減）となりました。また、営業外収益として賃貸収入14百万円、営業外費用として賃貸費用6百万円および為替差損15百万円等を計上した結果、経常利益2億89百万円（前年同期比8.9%減）ならびに税金等調整前四半期純利益2億89百万円（前年同期比8.9%減）となりました。

これらの結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税、住民税及び事業税69百万円等を計上したことにより2億25百万円（前年同期比7.7%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①介護用品・福祉用具製造販売事業

介護用品・福祉用具製造販売事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は、チェーンストアルート、介護ルートともに堅調に推移した結果、15億85百万円（前年同期比1.5%増）となりました。セグメント利益は3億58百万円（前年同期比5.6%減）となりました。

②介護サービス事業

介護サービス事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は、2023年10月に関東圏を中心とするレンタル事業を一部譲渡したことにより、12百万円（前年同期比71.5%減）となりました。セグメント損失は6百万円（前年同期はセグメント損失1百万円）となりました。

③EC事業

EC事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は、価格および製品群の見直し等の影響により、1億79百万円（前年同期比6.5%減）となりました。セグメント利益は15百万円（前年同期比102.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

流動資産は、前連結会計年度末と比較して3億17百万円増加し、36億11百万円となりました。これは主に、現金及び預金1億64百万円、受取手形及び売掛金2億19百万円等の増加要因が、商品及び製品78百万円等の減少要因を上回ったことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して36百万円増加し、15億58百万円となりました。これは主に、有形固定資産のその他に含まれる工具、器具及び備品16百万円、投資有価証券25百万円等の増加要因が、使用権資産14百万円等の減少要因を上回ったことによるものであります。

(負債および純資産の部)

流動負債は、前連結会計年度末と比較して1億25百万円増加し、21億60百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金71百万円、短期借入金1億40百万円等の増加要因が、未払金20百万円、未払法人税等37百万円等の減少要因を上回ったことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して33百万円減少し、2億69百万円となりました。これは主に、リース債務22百万円、長期借入金18百万円等の減少によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して2億62百万円増加し、27億40百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益2億25百万円、為替換算調整勘定44百万円等の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の業績予想につきましては、2024年4月12日付「2024年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表しました連結業績予想に変更ありません。なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の業績は、市場環境の様々な要因により変動する可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,021,629	1,185,709
受取手形及び売掛金	861,913	1,081,231
商品及び製品	1,207,227	1,128,597
仕掛品	13,062	7,976
原材料及び貯蔵品	90,096	89,352
その他	100,933	119,035
貸倒引当金	△45	△64
流動資産合計	3,294,817	3,611,839
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	295,629	290,165
機械装置及び運搬具（純額）	5,567	5,574
土地	587,688	587,688
リース資産（純額）	1,600	1,400
使用権資産（純額）	283,460	269,328
その他（純額）	91,627	108,726
有形固定資産合計	1,265,572	1,262,882
無形固定資産		
リース資産	5,037	4,550
その他	51,476	54,337
無形固定資産合計	56,513	58,887
投資その他の資産		
投資有価証券	126,953	152,097
繰延税金資産	45,921	59,063
その他	27,060	25,906
投資その他の資産合計	199,936	237,067
固定資産合計	1,522,022	1,558,837
資産合計	4,816,840	5,170,677

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	708,559	779,997
短期借入金	500,000	640,000
1年内返済予定の長期借入金	72,288	72,288
リース債務	120,558	127,086
未払金	399,276	379,035
未払法人税等	107,834	70,464
賞与引当金	24,701	13,389
その他	102,373	78,439
流動負債合計	2,035,593	2,160,700
固定負債		
長期借入金	24,104	6,032
リース債務	223,137	200,621
資産除去債務	1,098	1,098
退職給付に係る負債	472	487
その他	54,155	61,038
固定負債合計	302,968	269,278
負債合計	2,338,561	2,429,978
純資産の部		
株主資本		
資本金	55,139	55,222
資本剰余金	1,622,863	1,622,945
利益剰余金	1,466,020	1,644,881
自己株式	△846,640	△846,640
株主資本合計	2,297,382	2,476,408
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△34,010	△9,016
繰延ヘッジ損益	—	8,470
為替換算調整勘定	147,263	192,106
その他の包括利益累計額合計	113,253	191,561
非支配株主持分	67,642	72,729
純資産合計	2,478,278	2,740,698
負債純資産合計	4,816,840	5,170,677

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
売上高	1,740,726	1,725,063
売上原価	913,989	933,111
売上総利益	826,736	791,952
販売費及び一般管理費	492,040	493,381
営業利益	334,696	298,570
営業外収益		
受取利息	553	311
受取手数料	193	245
デリバティブ評価益	—	7,346
賃貸収入	12,829	14,354
補助金収入	40	22
その他	325	794
営業外収益合計	13,942	23,075
営業外費用		
支払利息	5,414	4,430
賃貸費用	5,785	6,898
為替差損	16,250	15,528
その他	2,910	4,792
営業外費用合計	30,361	31,650
経常利益	318,276	289,996
税金等調整前四半期純利益	318,276	289,996
法人税、住民税及び事業税	79,121	69,053
法人税等調整額	27,418	△10,043
法人税等合計	106,539	59,010
四半期純利益	211,736	230,985
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,981	5,086
親会社株主に帰属する四半期純利益	209,755	225,899

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
四半期純利益	211,736	230,985
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,271	24,993
繰延ヘッジ損益	—	8,470
為替換算調整勘定	16,766	44,843
その他の包括利益合計	10,494	78,307
四半期包括利益	222,231	309,293
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	220,250	304,206
非支配株主に係る四半期包括利益	1,981	5,086

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額(注) 1	四半期連結財務諸表計上額 (注)2
	介護用品・福祉用具製造販売事業	介護サービス事業	EC事業			
売上高						
外部顧客への売上高	1,505,645	43,121	191,958	1,740,726	—	1,740,726
セグメント間の内部売上高又は振替高	56,136	—	—	56,136	△56,136	—
計	1,561,782	43,121	191,958	1,796,862	△56,136	1,740,726
セグメント利益又は損失(△)	379,752	△1,844	7,471	385,379	△50,683	334,696

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△50,683千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△49,507千円、取引高の消去2,010千円、棚卸資産の調整△2,849千円およびその他の調整額△337千円が含まれております。なお、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額(注) 1	四半期連結財務諸表計上額 (注)2
	介護用品・福祉用具製造販売事業	介護サービス事業	EC事業			
売上高						
外部顧客への売上高	1,533,277	12,270	179,516	1,725,063	—	1,725,063
セグメント間の内部売上高又は振替高	51,905	—	—	51,905	△51,905	—
計	1,585,183	12,270	179,516	1,776,969	△51,905	1,725,063
セグメント利益又は損失(△)	358,406	△6,426	15,142	367,122	△68,551	298,570

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△68,551千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△68,747千円、取引高の消去2,010千円、棚卸資産の調整△1,884千円およびその他の調整額69千円が含まれております。なお、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（重要な後発事象）

（固定資産の譲渡）

当社は、2024年5月29日開催の取締役会において、下記のとおり、当社の連結子会社である株式会社幸和ライフレーションが保有する社屋の土地および建物を譲渡することを決議し、2024年5月31日付で不動産売買契約を締結、2024年6月12日付で引渡しが完了しております。

1. 譲渡の理由

経営資源の効率的活用および財務体質の強化を目的としております。

2. 譲渡資産の内容

所在地	東京都江戸川区篠崎町7丁目423番9号
土地面積	483.03㎡
建物延床面積	806.24㎡
現況	事務所

3. 損益に与える影響

当該固定資産の譲渡により、2025年2月期第2四半期連結会計期間において、固定資産の譲渡に係る譲渡益が62,209千円発生する見込みであります。

また固定資産を譲渡するにあたり、撤去費用等が発生する見込みとなっておりますが、影響額については軽微であります。